

学位授与の方針	
DP 1	知識と精神の調和のとれた、正しい人生観と穏健中立な思想を持っている。
DP 2	社会人として必要な経済や経営の基本的知識と技能を修得し、奉仕的職業人として社会に貢献することができる。
DP 3	自分が目指す職業を理解し、社会に役立つ技能を身につけ実際の場面で活用できる。
DP 4	異文化を理解し、国際的感覚を持っている。

教育課程編成・実施の方針	
CP 1	「優れた手腕と善き良心」を兼ね備えた奉仕的職業人の育成を目指し、キリスト教教育・教養教育及び専門的職業教育により、自主独立の精神を備えた総合的人間力の養成を目的とした教育科目の配置をする。
CP 2	ビジネス教育を基本に実務的能力を養成し、コミュニケーション能力の育成に努める。
CP 3	キャリア教育により自分を知り、将来を考えたライフデザイン・キャリアデザインを立てることができるよう科目を配置する。
CP 4	経済的思考力を身につけ、正しい判断ができるよう「社会人基礎力」の育成を目指す。
CP 5	グローバル社会を生き抜くため、異文化を理解し国際的視野を養い、真の世界平和のために役立つ人間の養成を目指す。
CP 6	5つの育成要素（人間総合力・コミュニケーション能力・経済の教養・ビジネス実務能力・情報リテラシー）を定め編成する。

入学者受入れの方針	
AP 1	本学の教育方針である「知育偏重の教育を避け、キリスト教を土台とした人格教育を行う」という目標を理解し、広い豊かな教養と、人間性を身につけたい人物を求める。
AP 2	奉仕的職業人として社会での活躍を目指し、実務に役立つ知識・技能を身につけることを志す人物を求める。
AP 3	国際的視野を備え自律的精神を身につけようと自ら学ぶ意欲のある人物を求める。
AP 4	学科の学修を行うのに必要な基礎学力を備えている人物を求める。